

大震災発生時を想定した 図書館シミュレーションプログラム (公共図書館版)

2013年11月27日

■ 今日の流れ

1. 9:20~10:00 - オリエンテーション
2. 10:00~11:30 - シミュレーション訓練
3. 11:30~12:30 - 休憩(ランチ)
4. 12:30~14:00 - 振り返り
5. 14:00~14:15 - 休憩
6. 14:15~15:00 - 共有
7. 15:00~16:00 - 講師講評(質疑含む)鈴木光
8. 16:00~16:30 - 講師講評 岡本真

■本プログラムの特徴と目的

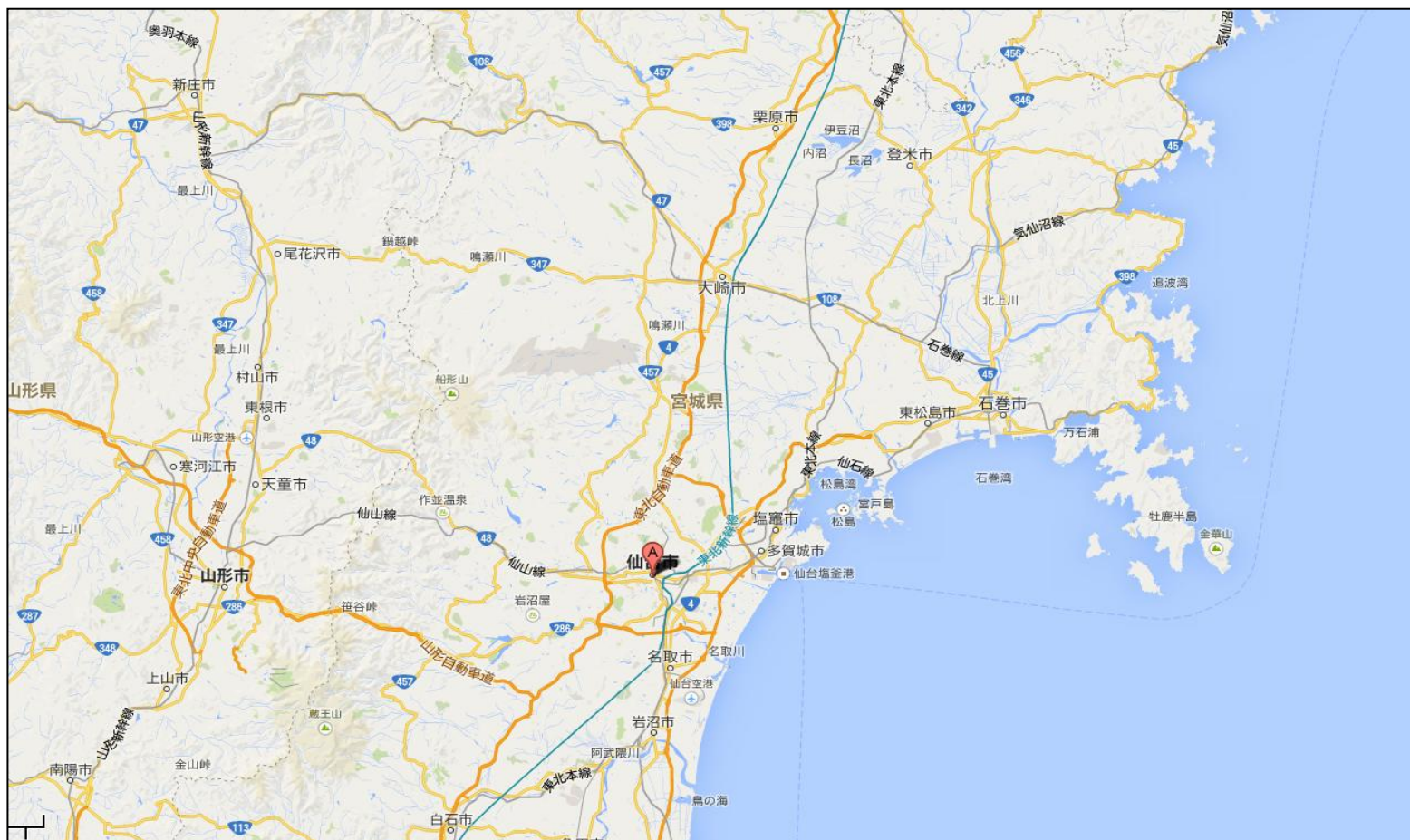


- 東日本大震災の経験(と以前からの備え)への依拠
 - 東北大学附属図書館
 - 東北学院大学中央図書館
 - 宮城県図書館
 - 東松島市図書館ほか
- 防災専門家による監修
 - 鈴木光(総務省消防庁防災図上訓練指導員、防災ファシリテーター)
 - T-メソッド(自治体危機管理研修所)の参照

リアルなシミュレーション体験による備えの不足への気づき
＋
気づきに基づく各図書館での備えの充実

■ 訓練の前提(地震)

- 発生日時: 2013年11月27日(水)10:00
- 地震の規模: 宮城県北部を震源とする直下型地震(M7.9)相当
- 図書館の所在地: 宮城県仙台市(ココです！)。
- 津波: 津波の恐れはなし

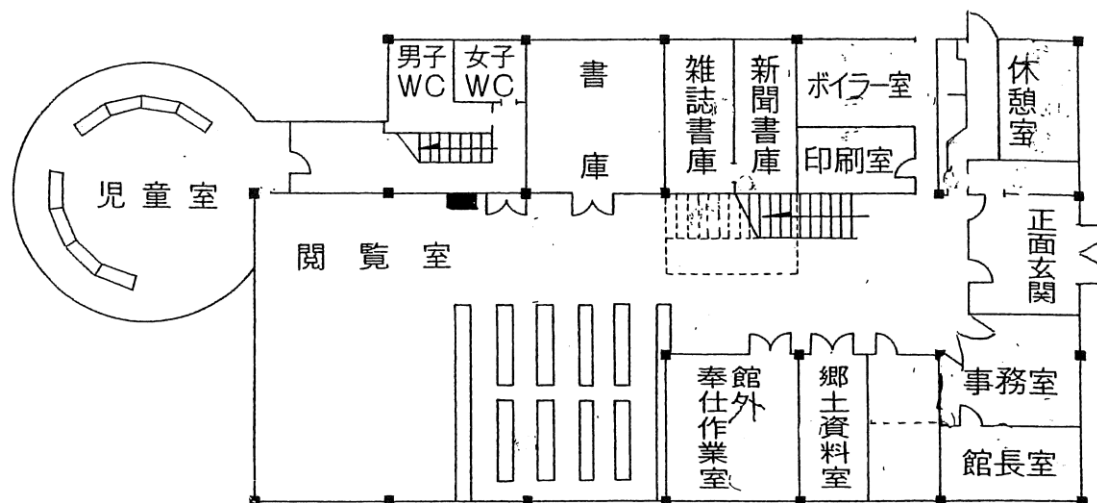


■ 訓練の前提(公共図書館)

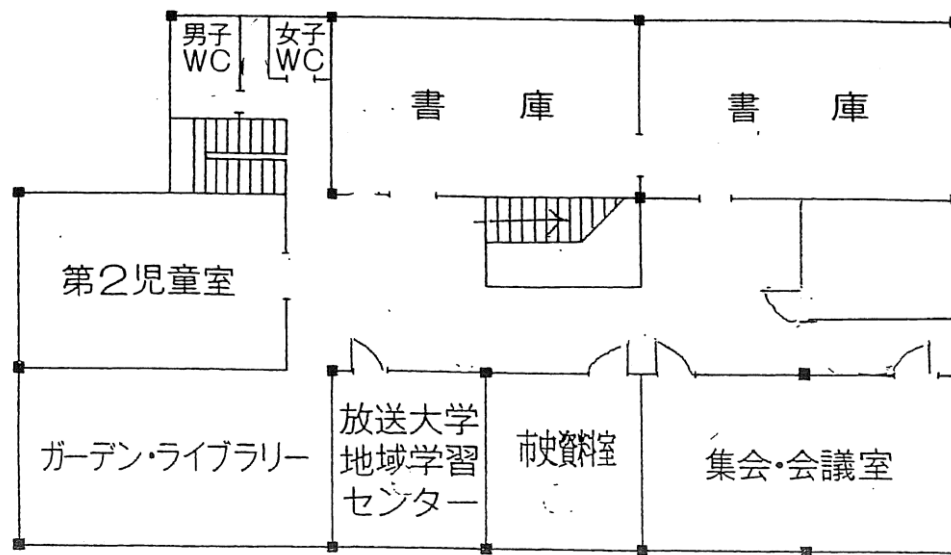
- 単独の施設として都市部に立地する小規模な公共図書館(分館あり)
 - 職員数: 5名
 - 常勤3名、非常勤2名
 - 館長(1)、司書(2)、カウンター担当(2名)
 - 利用者数: 20名
 - 図書館蔵書規模: 開架2万点、閉架18万点
 - 図書館面積: 2000平米(1階1200平米、2階800平米)
 - 図書館施設: 2階
 - 図書館常備品: ヘルメット(3)、懐中電灯(2)、救急箱(1)、軍手(5)
※いずれも事務室に常備



■ 訓練の前提(公共図書館)



(1階) 昭和43年竣工 面積 1,122㎡



(2階) 昭和56年竣工 面積 822㎡

■地震イメージの共有



saveMLAK

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
5	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

出典：気象庁HP

■地震イメージの共有



The image shows a screenshot of a YouTube video player. The video title is "東日本大震災(東北関東大震災) 福島県いわき市の図書館の様子" (Great East Japan Earthquake (Great East Japan Earthquake) The appearance of the library in Iwaki City, Fukushima Prefecture). The video is from the channel "atsushing1993" and has 41,416 views. The video content shows the interior of a library with rows of bookshelves filled with books. The video player interface includes a search bar, navigation tabs (Ranking, Movies, Uploads), a notification bar, a video player with a progress bar at 0:00 / 1:32, and interaction buttons (Like, Dislike, Add, Share, Flag). Below the video, there is a description: "atsushing1993 さんが 2011/03/13 にアップロード 福島県の図書館での撮影です。" (Uploaded by atsushing1993 on 2011/03/13. Filmed in a library in Fukushima Prefecture.) and a rating bar showing 56 high ratings and 1 low rating.

http://www.youtube.com/watch?v=Nx7_7X-zBil

■地震イメージの共有



筑波大学附属図書館 Some rights reserved

http://www.flickr.com/photos/univtsukuba_lib/5615895974/in/photostream

■地震イメージの共有



saveMLAK



筑波大学附属図書館 Some rights reserved

http://www.flickr.com/photos/univtsukuba_lib/5615895974/in/photostream

<http://savemlak.jp/>

■ 訓練のルール(方法)



- 訓練の想定をナレーターが適宜読み上げていきます。その内容を前提として、その時の対応を各班で検討して頂きます。
- 時間進行
 - 訓練時間は、実際の時間と同様に進行します。
- アクションカード
 - ナレーションに従い、ナビゲーターが各班に封筒を手渡し、各班で開封する。
- 役割の決定
 - 図書館館長(管理職)1名
 - 図書館司書(一般職)2名
 - カウンター担当(非常勤)2名
- 各班で進行役(館長)を決めてください。館長は記録役を決めてください。
- 記録役は、これからのシミュレーション訓練での自分の班の行動を模造紙や付箋を使って記録してください。

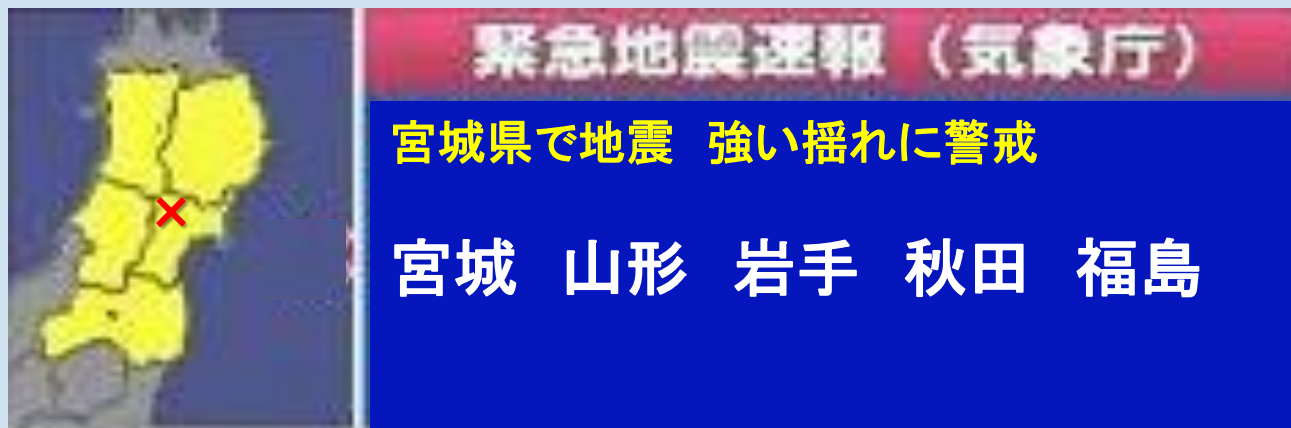
まもなく訓練開始です。

訓練の前提や役割を

みなおしてください。

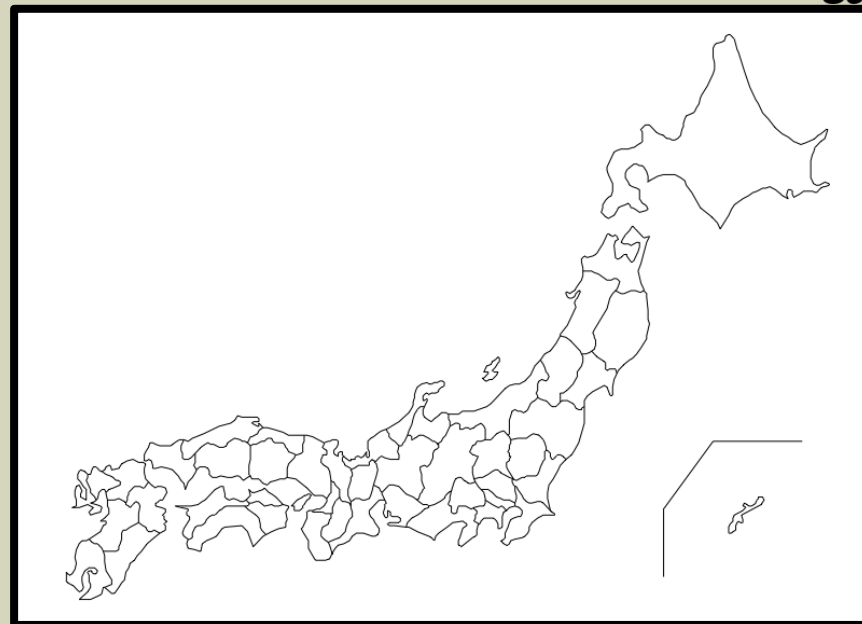
シミュレーション 訓練開始

緊急地震速報





訓練



大きな地震が発生しました。
東北地方では、
震度7、震度6強を観測しました。

10:03

こちらは防災センターです。
ただいま非常に大きな地震が発生しました。
本施設を含む県内一帯で震度6強を観測しています。

館内の方は、余震の発生に注意しながら、
安全を確認して、慌てずに建物の外に避難
してください。

この近隣の広域避難所は勾当台公園です。

10:15

こちらは防災センターです。さきほど非常に大きな地震が発生しました。

まだ、建物内に残っている方は、余震の発生に注意しながら、安全を確認して、慌てずに建物の外の広い場所へ避難してください。この近隣の広域避難所は勾当台公園です。

10:20

こちらは防災センターです。さきほど非常に大きな地震が発生しました。

まだ、建物内に残っている方は、余震の発生に注意しながら、安全を確認して、慌てずに建物の外の広い場所へ避難してください。この近隣の広域避難所は勾当台公園です。

10:30

こちらは防災センターです。
建物の外の広い場所に避難したら、各施設
の責任者は、現在、判明している状況を防
災センターに報告してください。

10:50

こちらは防災センターです。まだ余震が続いています。

また、県内の一部地域で火災が発生しています。

交通機関は全面的に停止している模様です。
なお、この地震による津波の恐れはありません。

11:00

こちらは防災センターです。気象庁の発表によると、引き続き大きな余震が発生する可能性があるとのこと。建物の中には絶対に入らないでください。

こちらは防災センターです。現在までの情報を総合すると、皆さまの帰宅には相当な困難が予測されます。無理に帰宅しようとせず、収容避難所である立町(たちまち)小学校に避難してください。立町(たちまち)小学校は耐震設計が十分にされており安全です。慌てずに中央高校に移動してください。

こちらは防災センターです。いま伝えましたように、帰宅せずに立町(たちまち)小学校に避難してください。

11:10

こちらは防災センターです。

立町(たちまち)小学校に避難したら、各施設の責任者は、現在、判明している状況を防災センターに報告してください。

休憩



振り返り

共有

鈴木光

(総務省消防庁防災図上訓練指導員、
防災ファシリテーター)

岡本真

(saveMLAKプロジェクトリーダー)

以上で本プログラムは終了です。

本プログラムは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス「表示 - 継承 2.1 日本 (CC BY-SA 2.1)」に基づき利用できます。

各施設でのより現実的な訓練にお役立てください。全資料をsaveMLAKサイトで公開します。